

GHS-0108

安全データシート

製品名 10×濃度抗体溶液(PCB 測定用)

作成日 2010年 12月 1日

改訂日 2017年 12月 1日

1 化学品及び会社情報

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 化学品の名称 | 10×濃度抗体溶液(PCB 測定用) |
| 会社名 | 株式会社シーズテック |
| 住所 | 京都市西京区御陵大原 1-39 京大桂ベンチャープラザ南館 2113号 |
| 担当部門 | 京都バイオ研究所 |
| 電話番号 | 075-382-3001 |
| FAX 番号 | 075-382-3005 |
| 緊急時の電話番号 | 089-906-7110 |
| 整理番号 | |

2 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

上記で記載がない危険有害性は分類対象外または分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル -

注意喚起語 -

危険有害性情報

注意書き

安全対策 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、必要に応じ適切な保護具を着用し作業する。

応急措置 一般的な初期手当 : 事故が起きた場合あるいは気分が悪い場合は、直ちに医師の診察を受ける。

目に入った場合 : 直ちに流水で 15 分以上洗浄した後、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服類は速やかに脱ぎ、触れた部分を石鹼で充分に洗浄後、多量の水で洗い流す。

吸入した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、毛布等で保温して安静に努める。

誤飲した場合 : 意識のある場合には、多量の水を飲ませて吐かせた後、速やかに医師の手当てを受ける。意識のない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

保管 直射日光を避け、密閉して冷蔵庫に保管する。

廃棄 許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。又は、適切な設備、方法で処理する。

3 組成および成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物(水溶液)

構成成分

| 化学名 | 含有量 | 化学式など | 官報公示整理番号 | | その他 |
|--|-------------|--|----------|------|-------------------------------|
| | | | 化審法 | 国連番号 | |
| リン酸水素二ナトリウム十二水和物 | 8.1mmol/l | $\text{Na}_2\text{HPO}_4 \cdot 12\text{H}_2\text{O}$ | (1)-497 | 該当せず | CAS No.:10039-32-4 |
| 塩化ナトリウム | 136.9mmol/l | NaCl | (1)-236 | 該当せず | CAS No.:7647-14-5 |
| リン酸二水素カリウム | 1.5mmol/l | KH_2PO_4 | (1)-452 | 該当せず | CAS No.:7778-77-0 |
| 塩化カリウム | 2.7mmol/l | KCl | (1)-228 | | CAS No.:7447-40-7 |
| 牛血清アルブミン | 0.1(w/w)% | 特定できない | - | | CAS No.:9048-46-8 |
| 抗 PCB モノクローナル抗体(マウス IgG) | 企業秘密 | PCB-K2A-1 | - | | 特許出願公開番号: 特開 2007-284392 |
| AB-IGG/MOUSE, (GT)(P),F(AB)2 FR. - CY5 | 企業秘密 | - | - | | US Patent Number 5,268,486 |
| グリセリン | 50%(v/v) | $\text{CH}_2(\text{OH})\text{CH}(\text{OH})\text{CH}_2(\text{OH})$ | (2)-242 | 該当せず | CAS No.:56-81-5 |

4 応急措置

| | |
|-------------|--|
| 一般的な初期手当て | :事故が起きた場合あるいは気分が悪い場合は、直ちに医師の診察を受ける(できればラベルを見せる)。 |
| 目に入った場合 | :直ちに流水で15分以上洗浄した後、医師の手当てを受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | :汚染された衣服類は速やかに脱ぎ、触れた部分を石鹼で十分に洗浄後、多量の水で洗い流す。 |
| 吸入した場合 | :患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、毛布等で保温して安静に努める。 |
| 誤飲した場合 | :意識のある場合には、多量の水を飲ませて吐かせた後、速やかに医師の手当てを受ける。意識のない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。 |
| 応急措置をする者の保護 | :救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。 |

5 火災時の措置

| | |
|------|-------------------------------|
| 消火方法 | : 不燃性。周辺火災の場合は速やかに安全な場所に移す。 |
| 消火剤 | : 当該物質を巻き込んだ周辺火災に適切な消化剤を使用する。 |

6 漏出時の措置

飛散した物は、空容器に出来るだけ回収する。その後は多量の水を用いて洗い流す。

7 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----|--|
| 取扱い | : 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、必要に応じ適切な保護具を着用し作業する。 |
| 保管 | : 直射日光をさけ冷蔵庫にて保管する。 |

8 暴露防止及び保護措置

| | |
|------|---|
| 設備対策 | : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、又は局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する |
| 管理濃度 | : 設定されていない |
| 許容濃度 | : 設定されていない |
| 保護具 | : 保護眼鏡、保護手袋、防塵マスク、作業衣 |

9 物理的及び化学的性質

| | | | |
|-----|-----------|----------|-----------|
| 外観等 | : 無色の液体 | 蒸気圧 | : — |
| 沸点 | : — | 比重(25°C) | : 約 1.0 |
| 融点 | : — | 揮発性 | : — |
| 溶解度 | : 本品自体水溶液 | その他 | : 約 pH7.5 |

10 安定性及び反応性

| | | | |
|-----|-----|---------|-----|
| 引火点 | : — | 爆発範囲 | : — |
| 可燃性 | : — | 安定性・反応性 | : — |

11 有害性情報

自然界への影響に関するデータが不十分なので、最大の注意を払う必要がある。

| | |
|-----------|------------------------------|
| 急性毒性 | : — |
| 局所効果 | : 眼および皮膚を刺激する場合がある。 |
| 感作性 | : — |
| 慢性毒性・長期毒性 | : — |
| がん原性 | : IARC および NTP リストに記載されていない。 |
| 変異原性 | : — |
| 原性 | : — |
| 催奇形性 | : — |
| 生殖毒性 | : — |

12 環境影響情報

自然界への影響に関するデータが不十分なので、最大の注意を払う必要がある。

| | | |
|---------|---|---|
| 移動性 | : | — |
| 残留性／分解性 | : | — |
| 生態蓄積性 | : | — |
| 生態毒性 | : | — |
| 魚毒性 | : | — |

13 廃棄上の注意

許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。又は、適切な設備、方法で処理する。

14 輸送上の注意

国際規制

| | | |
|--------|---|------|
| 海上規制情報 | : | 非危険物 |
| 航空規制情報 | : | 非危険物 |

国内規制

| | | |
|--------|---|--|
| 陸上規制情報 | : | 規制なし |
| 海上規制情報 | : | 非危険物 |
| 航空規制情報 | : | 非危険物 |
| 安全対策 | : | 運搬に際しては容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、衝突をさける。荷崩れの防止を確実に行う。 |

15 適用法令

| | | |
|---------------|---|-------|
| 労働安全衛生法 | : | 該当しない |
| 毒物及び劇物取締法 | : | 該当しない |
| 化学物質排出把握管理促進法 | : | 該当しない |
| 消防法 | : | 該当しない |

16 その他の情報

引用文献

製品安全データシート MSDS GHS-93104-1(ナカライテスク株式会社)

製品安全データシート MSDS Cyanine (Cy™2, Cy™3, or Cy™5) fluorescent dye-conjugated products (Jackson ImmunoResearch ;November 7, 2008)

※ 記載された内容は、一般的に入手可能な情報やメーカー所有の知見によるものですが、すべての資料および文献を調査したものではなく、含有量、物理化学的性質、危険有害性などに関しては、いかなる保証をなすものではありません。従って、ここに記載した製品の取扱い又は保管時における事故に対して責任を保証するものではありません。また、新しい知見によって改定されることがあります。

※ 記載された注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、十分な安全対策を実施の上、ご利用ください。

以上